

令和8年9月25日(金)

校長室より⑦③



こんにちは。

今日は、「中秋の名月」です。「十五夜」ともいいます。中秋の名月とは、

旧暦(昔のカレンダー)の8月15日の夜に見られる月のことを指します。今年は、翌々日の27日が満月。中秋の名月と日付がずれることはよくありますが、2日ずれるのはやや珍しいことです(2026年以前に2日ずれたのは2017年、次に日付が2日ずれるのは2043年)。この先も、しばらく満月と一致することがなく、次に一致するのは2030年9月12日です。

お供え物は、月が良く見える場所に台を置いてお供えすると良いでしょう。「十五夜」ということで、15個の団子を山のように高く盛り、身近でも手に入るススキをお供えします。ススキには邪気を払う力があると考えられており、中秋の名月のススキには、災いなどから収穫物を守り、次の年の豊作を願うという意味も込められています。

と、日本気象協会のホームページに出ていました。また、「芋名月」ともいわれていて、サツマイモやサトイモをお供えしたり食べたりする習わしもあります。給食では、それに合わせて里芋ご飯が出ましたね。今晚の天気予報を見ると、☁マークが並んでいるので、名月を見るのは難しそうです。

明日は、船橋市民陸上競技大会小学生の部が予定されています。夏休み明けから、5・6年生の希望者が毎日一生懸命練習してきました。大会に参加できるのは選手だけですが、一緒に練習する仲間がいなければいい結果が出るわけではありません。選手になった人は、選手以外の人の思いも受けてがんばってください。明日は、雨の可能性が高そうですが、その場合は日曜日に延期となります。